



すくすくみどりは公園緑化協会ホームページからダウンロードできます

<http://www.sapporo-park.or.jp/kikin/>

公益財団法人 札幌市公園緑化協会

〒060-0031

札幌市中央区北1条東1丁目6番地16ニューワンビル4階

TEL.011-211-2579

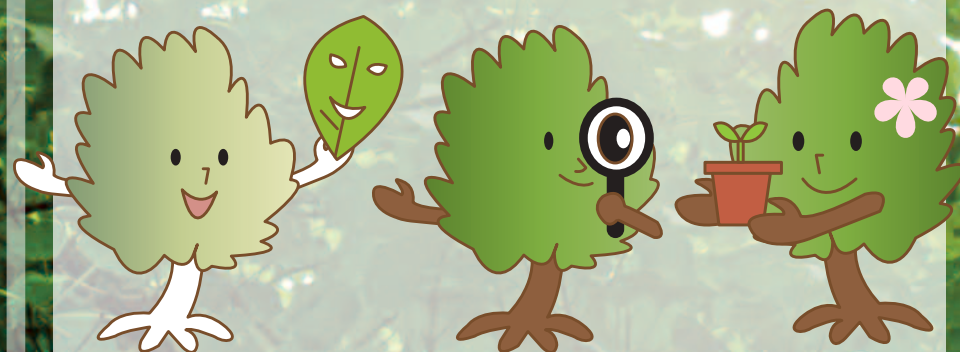


緑と地球環境保護のため植物油インキを使用しています。

すくすく みどり

NO.
26

よくみてみよう
みぢかなみどり



公益財団法人 札幌市公園緑化協会

もくじ

	はじめに	2
	たいせつなみどり	3
	まちのみどりをみてみよう	5
	みどりをかいてみよう・さわってみよう	9
	みどりであそぼう・つくろう	11
	たねをまいてみよう	15
	いろいろなたね	17
	札幌のまちでよくみかける木	19
	札幌の花・木・鳥	21
	緑のカーテン	22
	札幌市都市緑化基金	23

はじめに

北国の気候、風土に適した樹木や花は街並みを彩り、都市を特徴づける風景・景観を形成して、四季折々の季節感、心のゆとりやうるおいなど、私たちの生活にかけがえのない充足感を与えてくれています。

私たちの住む札幌は、市街地と接して豊かな森が広がり、わが国有数の大都市でありながら自然と調和した緑あふれる街として知られています。

札幌市が実施している郷土意識に関する市民意識調査では、「札幌の街が好き」という市民は9割を超え、その理由として「緑が多く自然豊か」が上位になっており、豊かな緑は市民の誇りでもあります。

この冊子は、豊かな札幌の緑を引き継ぐ次代の子どもたちへ、緑に興味を抱くきっかけとなるよう、様々な方向からアプローチしています。

じっくり観察することや実際に触れることでわかる緑の力、花や緑を使って遊んだり、作ったりする楽しさ、種から芽が出たときの感動など、子どもの好奇心に大人が寄り添い、ぜひ一緒にチャレンジしてみてください。きっと大人も緑のすばらしさを再認識できるはずです。

そして、子どもと緑の話をしたり考えたりする中から、子どもに芽生えた緑を見つめる目を育てていただけると幸いです。

この冊子が、緑を身近なものとして捉え、緑の果たしている役割、重要性、可能性などを知る入口になることを願っています。

たいせつなみどり

空気を きれいにする

空気中のホコリやチリを葉っぱや
みきす
幹に吸い付けて空気をきれいに
しています。

気温を調節する

葉っぱの茂った木が強い日差しを
しげ
さえぎります。また、葉っぱから
すいじょうき
出る水蒸気が気温を下げます。

さんそ 酸素を出す

私たちが生きるのに必要な酸素を
さんそ
出して、二酸化炭素を吸収して
にさんかたんそ きゅうしゅう
くれます。

えいようげん 栄養源になる

野菜やくだもの、牧草を食べて育った牛や豚など、わたし
ぶた
たちの食卓には植物が大きくかかわっています。
しょくたく

ほご 野生動物を保護する

植物や土はさまざまな生き物の
すみかや食べ物になり、多くの命を
はぐく
育みます。

さいがい 災害からまちを守る

住宅地や市街地の緑地空間は火災が広がるのを防ぎます。畑の
かさい ふせ
中や道路沿いにある並木は強い風や吹雪をさえぎり、作物や
どしゃくす こうずい
交通を守ります。山林は土砂崩れや洪水からまちを守ります。

美しい風景をつくる

寒い地域でもよく育つ木や草花は札幌らしい
ちいき
風景をつくりだしています。花や緑は四季を
感じさせ、心をなごませてくれます。

札幌の大切なみどり「大通公園」

札幌の開拓が始まって間もない明治4年、住宅・商業街と官庁街を分ける火防線等がつくられました。これが現在の大通公園の始まりです。また、大通公園の花壇は、開拓使が明治8年頃に西洋草花を西3・4丁目に植えたことに端を発し、その後昭和27年に花卉園芸業者のボランティアで花壇が造成されました。現在も花壇コンクールが行われ、毎年趣向を凝らした花壇が市民や観光客を楽しませてくれています。大通公園は、開拓当初からの役割を守りながら、魅力ある憩いの場として今も多くの人に親しまれています。

できることからやってみよう！ みどりを増やす身近なこと

- ◆ベランダや窓辺で花や観葉植物を育ててみる。
まどべ かんよう
- ◆緑のカーテンをつくってみる。
- ◆学校の花壇に花を植えたり、野菜を育ててみる。
かだん
- 収穫した後はみんなで食べよう。
しゅうかく



まちのみどりをみてみよう

季節が変わると
どうなるのかな？

雪がとけて暖かくなると、だんだん花が咲き出します。林の中ではカタクリやエゾエンゴサク、4月後半を過ぎるとウメにサクラにライラック、花壇ではムスカリやスイセンやチューリップ、札幌のまちは花でにぎやかになります。街路樹の根元に花の苗を植える人たちもいます。

春 4~6月

よくみてみよう！
いろいろな花

エツヤマザクラ



カタクリと
エゾエンゴサク



ムスカリと
チューリップ



この時期、植物の葉っぱの色がだんだん濃くなります。夏の日差しから、たくさんの栄養をつくろうとしているからです。植物は花が終わったあとに、実をつけます。実も日光を受けることで熟していきます。よく見ると、いろいろな植物に小さな実がなっています。

7~8月 夏

よくみてみよう！
夏の木の実



ハウチワカエデの実



リンゴの実



ミズナラの実
(どんぐり)

気温が下がってくると、葉っぱは緑色から黄色やオレンジ・赤・茶色に変わります。
これを紅葉こうようといいます。朝と夜の気温の差が大きい日が続くと、葉っぱがきれいに色づきます。秋が深まると、そろそろ冬支度ふゆじたくの時期えだです。枝が雪で折れてしまわないように、支柱しちゆうを立てたり縄なわでしばったり、花の抜き取りや刈り込みかこをして、冬ふゆに備えます。

秋 9~11月

よくみてみよう!
いろいろな紅葉



イチヨウの葉っぱ



ヤマミジの葉っぱ



サクラの葉っぱ



どこもかしこも雪で真っ白です。花壇かだんも木も雪の中に埋まってしまいます。葉っぱをすっかり落とした木、実がなっている木、緑の葉っぱの木、いろいろな種類の木があります。落ちた葉っぱのあと(葉痕ようこん)と冬芽ふゆめをよく見ると、毛が生えているもの、顔のように見えるもの、つやつやしているもの…ほかにはどんなものがあるでしょうか?いろいろ見つけてみましょう。

12~3月 冬

よくみてみよう!
冬の木の様子



トチノキの
ふゆめ 冬芽と葉痕



ナナカマドの実



ハルニレの
ふゆめ 冬芽と葉痕



みどりをかいてみよう・さわってみよう

花や葉っぱはどんなにおいがするかな？
さわってみるとどんな感じかな？



ライラック

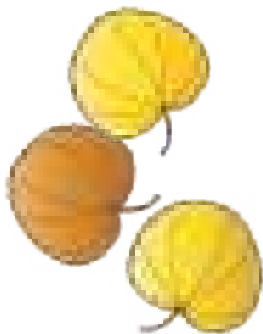
公園や歩道、庭などいろいろなところに植えられています。
みなさんのおうちの近くにもありますか？花をよく見ると、
花びらが4枚に分かれた小さな花が集まっています。^{あま}甘い
^{かお}香り？^{こうすい}香水みたいな香り？^{かお}すてきな香りがするのでしょうか？

ライラックは、札幌市の木としてみんなに親しまれているよ。
^{くわ}詳しくは21ページを見てね。



カツラ

10月ころ、公園や歩道、森で黄色い葉っぱをつけたカツラ
の木を見つけましょう。円山公園には大きなカツラが何本も
あります。目印は、ハートの形の丸い葉っぱ。葉っぱのふち
には、丸い波型のギザギザがついています。地面に落ちて
いる黄色や茶色^{かわ}の乾いた葉っぱ^{さが}を探してみましょう。わた
^こあめ？^{しょうゆ}焦がした醤油？どんなにおいがしますか？



カツラの葉っぱは、^{かわ}乾いている方が強くにおいがするよ。
緑色の葉っぱ^{かわ}を乾かしたらどんなにおいがする^{ため}か試してみよう！

9ページ、10ページに挙げた植物は、いずれも札幌市内で見ることができます。普段からよく目にする公園や道路に
植えられている木や花、何気なく見過ごしてしまう雑草など、身近な緑を、目で見るだけでなく、触れたり、においを
嗅いだりすることで、新たな発見が得られ、その植物により親しむことができるのではないのでしょうか。



エノコログサ

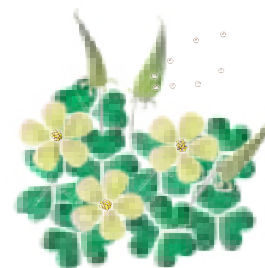
道ばたや空き地などでよく見られます。まっすぐ伸びた^{くき}茎の
先にイヌのしっぽのような穂^ほがついています。穂^ほをさわって
みると^{やわ}柔らかくてふわふわしています。葉っぱは、細長くて
^{うら}表も裏もつるつるしています。

別名ネコジャラシともよばれているよ。
^ほネコの前で穂^{ゆら}を揺らすとネコがじゃれてくるからだって。



カタバミ

道ばたや空き地、畑でよく見かける背^せの低い小さな草です。
5枚の花びらをつけた黄色い花と、ハートの形が3つついた
ような葉っぱが目印です。この葉っぱは、夜になったら^と閉じて
しまいます。カタバミに^{ふく}ぶっくり膨らんだ細長いサヤがついて
いたらさわってみましょう。ほら！中からポンッとたねが
飛び出します！



どうしてたねが飛び出すのかな？植物は自分の子孫^{しそん}をふやす
ため、いろいろな工夫をしているよ。はじけて遠くに飛んで
いたり、風によって飛ばされたり、動物にくっついて運ばれ
たり、ころころ転がったり。ぶかぶか^う浮いて海^{わた}を渡るものも
あるよ。植物ってすごいね！

みどりであそぼう・つくろう

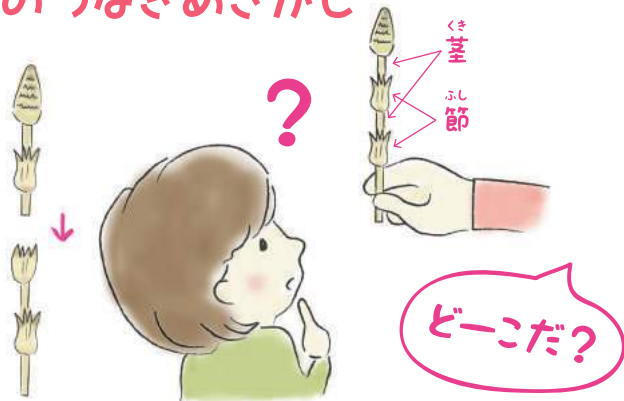
こんな遊び知っているかな？ 身近にある草花で遊んでみよう。

春 シロツメクサの花かんむり



シロツメクサを3本くらい束ね、その束に1本ずつ巻きつけていく。好きな長さになるまで花を巻きつけて、茎の先を最初に巻きつけた茎に差しこんで輪を作る。かんむりのほかにも、ネックレスやブレスレットも作れるよ。

春 ツクシのつなぎめさがし



ツクシの節のあたりを引っ張り、切り離す。もとどおりになるよう節に茎を戻して、友だちに見せる。つなぎめがどこかわかるかな？

春~夏 くさぶえ 草笛



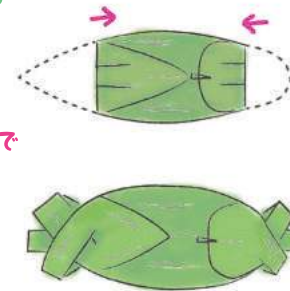
うす 薄くて小さい葉っぱを見つけ、くちびるに当てて、両端を指でおさえて吹いてみよう。



ササの新芽部分を開いて、中の芯を取り、もう一度丸めて根元をくわえて吹いてみよう。

夏 ササ舟

手を切りやすいので注意しよう！



葉っぱの両端を折り、2つ切れこみを入れ、片方の穴に通し交差させる。作ったササ舟を川に浮かべて競争しよう。

みどりであそぼう・つくろう

夏~秋 くつつたね・実・葉っぱ



ゴボウ



ヤエムグラ



ミズヒキ



ヤブハギ



ヒカゲイノコヅチ



ノブキ

服に付けてブローチにしたり、組み合わせて
絵にしたり、フェルトの的を作ったり、的当てが
できるよ。



フキ

ホオノキ

夏~秋 葉っぱのお面

ホオノキやフキなど、大きな葉っぱに
2つ穴をあけてお面にして遊ぼう。

秋 どんぐりのコマ



ミズナラ

アカナラ

コナラ

カシワ

どんぐりにキリで穴をあけ、短く切ったつまようじを差しこむ。
みんなでいっせいに始めて、一番長く回せた人が勝ち!

春・夏・秋・冬 いつでもできるよ!

集めてビンゴ

厚紙にマス目を書き、葉っぱや実、色
など自然にあるものの名前やイラストを
書いておく。ビンゴカードに書かれた
ものを探して大人に見せる。合っていたら
セロハンテープやのりで貼って、縦・横・
斜めのどれかがそろえばビンゴ!



特徴的でわかりやすいものを選びま
しょう。春や夏は、花の色、葉っぱの
かたち、虫の鳴き声など。秋や冬は
落ち葉、木の実、冬芽、足跡など。

たねをまいてみよう

身の回りにあるものを利用してみよう

さ
おうちでも気軽にたねまきをして花を咲かせることができます。ゼリーやプリンのお
あ
うき
空いた容器など身の回りにある材料を使って花や野菜のたねをまいてみましょう。

用意するもの

- 花や野菜のたね
- 容器(プリンやゼリーのカップなど)
- たねまき用の土
- 受皿
- 水さしやきりふき



たねまきの手順

1



そこ あな
カップの底にキリで穴をあけます。

穴あけは大人の人にやってもらいましょう。

2



カップに土を入れます。

カップの上から1cmくらい下まで土を入れます。

3



たねをまきます。 **大きいたねのまき方**

たねとたねが重ならないようにまきます。

軽く押さえて土に埋めましょう。

4



たねをまきます。 **小さいたねのまき方**

紙(はがきを使うとまきやすいよ)にたねをのせて、
ようじやえんぴつの先でたねを土へ落とします。水は
きりふきであげるとよいでしょう。

たねをまいた後はやさしく水をあげましょう。

春にマリーゴールドのたねをまいてみよう



マリーゴールドは、4月から5月にかけてたねをまくとよいでしょう。たねを
まいた後は、窓辺の日当たりのよい場所におきましょう。20℃から25℃が
まどべ
ほとんどの植物に合った芽が出る温度です。5日から10日ほどで芽を出し
ます。芽が出たらふたをはずして光にあてましょう。土が乾く前に小さい苗が
かわ
なえ
たおれないように気をつけながら、水さしでやさしく水をあげます。



ふたをすると
早く芽が出ます



5日目
芽が出た



20日目
本葉が大きく開いた



ちが
花の種類によって芽が出るまでの日数が違います。
ペチュニアは芽が出るまでに14日から20日ほど
つづ
かかります。あきらめずに続けてみましょう。



14日目 芽が出た

お子さんと一緒に 種まきをしてみましょう



種をまく容器は、水が抜ける穴があれば、牛乳や卵のパックなどどんなものでも利用でき
ます。土は市販の種まき用土を使うとよいでしょう。植物の種子が発芽するために必要な
要素は水・酸素・適切な温度ですが、種の種類によって発芽までの日数に差があります。
土が乾かないよう水を与えるなど管理し、1か月位は様子を見ましょう。芽が出てから
2か月後、または葉が6枚以上(どちらか早い方)になったら、お庭やプランターなどに植え
替えましょう。ひと粒の種から小さな緑が育つ喜びを、ぜひお子さんと感じてください。

いろいろなたね

細長い形やゴマみたいに小さなもの、しましまの模様など、たねにはいろいろな大きさや形、色があります。どんな花や実がなるのでしょうか。

マリーゴールド



細長く大きめで、
黒い部分から芽が出ます。

ヒマワリ



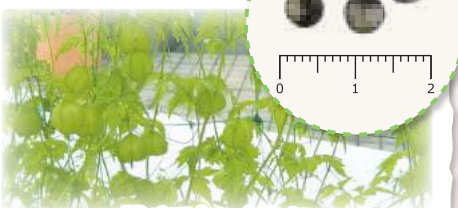
黒くてしましまがあるたねです。
食用・油用・園芸用があります。

アサガオ



黒っぽくて切ったスイカのような
形をしています。

つうせんかずら



黒くて丸いたねに
ハートの形がついています。

ミニトマト



ルーペでじっくり見てみましょう。
たねには毛が生えています。

ペチュニア



くしゃみで飛んでしまいそうなくらい
とっても小さいたねです。

たねをじっくりみてみよう

おうちにある野菜のたねを観察してノートに書いてみましょう。

たね観察ノート

観察したたね ピーマン

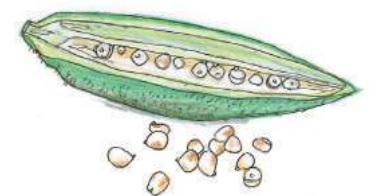


ピーマンのたねにはどんな特徴が
あるのか、じっくり見てノートに
書いてみました。

- 日にち
5月16日火曜日
- 色
少し黄色っぽい白
- かたち
うすくてまるい
- 大きさ
3~4mm
- 入っていた場所
へたにちかいところ
- ほかに気がついたこと
たくさんかたまってくっついていた。
たねのほかに白いスポンジみたいな
ものがあった。
たねのほかは からっぽだった。

たね観察ノート

観察したたね オクラ



オクラのたねの色は白?それとも
うす茶?つづきは、実際にオクラを
縦に半分に切って観察しましょう!

じっくり見てスケッチしよう。

- 日にち
- 色
- かたち
- 大きさ
- 入っていた場所
- ほかに気がついたこと

観察してわかったことを
ここに書いてみよう!

札幌のまちでよくみかける木

がいろじゅ 街路樹、公園の木、お庭の木、私たちの周りには、いろいろな木が植えられています。うちうの近くには、どんな木が植えられていますか？

おめかししてるの

お花見、蜜集め…お花がいっぱい！

エゾヤマザクラ



北海道を代表するサクラで、円山公園や旭山記念公園、モエレ沼公園などではたくさんのエゾヤマザクラを見ることができます。花が咲くときに葉っぱも一緒に出てくるので、花のピンクと葉っぱの色が合わさって美しいです。

ニセアカシア



昔、歌にも歌われたほど、街路樹としてたくさん植えられました。6月ごろに咲く白い花は、甘い香りがします。ミツバチが集めるニセアカシアのいい香りがするはちみつは、お店で買うことができます。

さわって～！

思わずさわってみたくなる木の肌

シラカンバ



白い木の肌と緑の葉っぱのコントラストが、北国らしい風景をつくり出します。本州では涼しい山や高原に行かなければ、なかなか見られませんが、北海道ではまちの中でも見ることができます。幹の皮は、かつおぶしのように薄くペリペリはがれやすいです。

プラタナス



鈴かけの木ともいわれ、丸い玉のような実をつけます。木の肌がとっても個性的で、いろいろな色のまだら模様は、まるで迷彩服を着ているようです。



ぎんなんをさがそう！

赤や黄色、色とりどりの実

イチヨウ



茶わん蒸しに入っているぎんなんは、イチヨウのたねです。イチヨウには雄の木（雄株）と雌の木（雌株）があります。ぎんなんが落ちると臭いので、ぎんなんのならない雄の木を街路樹として選びます。秋になったらぎんなん拾いをしてみましょう。

ナナカマド



ナナカマドの実が冬になっても赤いままなのは、実に腐りにくい成分が入っているためです。凍ってシワシワになるころに、いろいろな野鳥がよく食べに来ます。野鳥にとってシワシワの実がおいしいからか、冬になって食べものが少なくなったからか、どちらでしょうね。

イチイ



オンコとよばれ、北海道では昔から親しまれています。赤く甘い実を食べたことがある人もいるのではないのでしょうか？しかし、赤い実の部分以外のたねや葉っぱには毒があります。食べないようにしましょう。

スタイルバツグン♪

しっかりした幹と優雅に細く伸びる枝

ハルニシ



エルムという英語名で、昔から親しまれています。大通公園や北大構内のほか、今も札幌市内のあちこちで見ることができます。春に葉っぱが芽吹く前、小さな花をつけます。その後、葉っぱが広がるころには、平たく薄いたねが紙ふぶぎのようにたくさん落ちてきます。

ニセアカシアやプラタナス、シラカンバは、明治以降、街路樹として導入され札幌の街の景観をつくってきました。札幌市街路樹適正表によると、それぞれの樹木の特長から今後の使用は控えるとなります。

札幌の花・木・鳥

昭和35年(1960年)11月に、札幌市の人口が50万人になったことを記念して、市民投票で決まりました。



札幌の花

スズラン

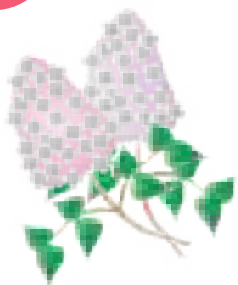


じせい
自生のスズランは
くき せ
花のついた茎の背が
葉っぱより低い

5月後半に、白くて丸い小さな花が、10個くらいぶら下がって咲きます。花壇やお花屋さんでよくみかけるものは、ヨーロッパ原産のドイツスズランが多いですが、手稲区とみおかの富丘西公園では、自生のスズランが見られます。君影草きみかげそうともよばれ、葉っぱのかげにかくれるようにひっそりと咲いています。

札幌の木

ライラック



札幌のライラックは、北星学園をつくったサラ・スミスさんがアメリカから持ってきた苗木なえぎ きげんが起源といわれています。札幌で一番古いライラックが北大植物園の中に今も咲いています。大通公園や白石区かわしもにある川下公園にはたくさんのライラックが植えられていて、花の咲く時期にさっぽろライラックまつりがおこなわれます。

札幌の鳥

カッコウ



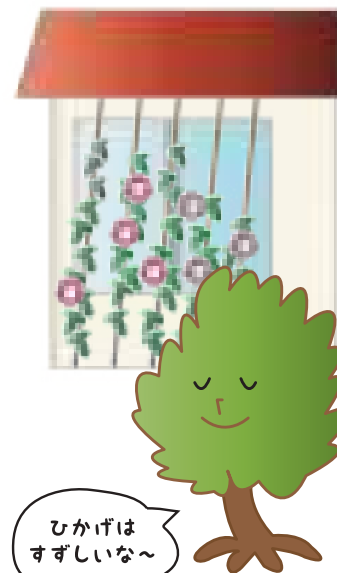
coucou

cuckoo

「カッコウ、カッコウ」という鳴き声そのまま名前になっています。英語やフランス語でも鳴き声と同じように「クッカー」や「ククー」と呼ばれています。札幌には、5月ごろから8月ごろにやってくる渡り鳥わたです。

緑のカーテン

“ヘチマ”や、“アサガオ”などのつる性の植物(つるが何かに巻きついて伸びていく植物のこと)を窓の外に這わせて、カーテンのようにおおったものを「緑のカーテン」とよんでいます。葉っぱが窓の外で日差しをさえぎるので、部屋の中の暑さをやわらげます。キュウリやゴーヤ(ニガウリ)、涼しい気候にすず適しているハナマメやインゲンマメを植えると収穫して食べられます。花が咲いたり、食べられる実がなったり楽しいですね。



ひかげは
すずしいな～

緑の相談

Midori no Soudan

「咲き終わった花の手入れはどうしたらいいの?」「肥料はいつ何をやればいいの?」こうした園芸に関するさまざまな相談に、専門知識をもった経験豊かな「緑の相談員」がお答えします。直接お越しになるか、電話でも相談をお受けしています。

百合が原緑のセンター

北区百合が原公園210番地

- 開館時間 8時45分～17時15分
- 休館日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌平日)
12月29日～翌年1月3日

緑の相談 TEL.011-772-3511

- 相談日 4月中旬～11月上旬
毎週木・日曜日
- 時間 10時～12時、13時～16時

百合が原緑のセンターは工事のため平成29年6月19日から11月末まで閉館します。期間中、緑の相談はお休みします。

豊平公園緑のセンター

豊平区豊平5条13丁目

- 開館時間 8時45分～17時15分
- 休館日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌平日)
12月29日～翌年1月3日

緑の相談 TEL.011-811-9370

- 相談日 上記休館日を除く毎日
- 時間 10時～12時、13時～16時

平岡樹芸センター

清田区平岡4条3丁目

- 開館時間 8時45分～17時15分
- 休館日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌平日)
11月4日～翌年4月28日

緑の相談 TEL.011-883-2891

- 相談日 4月29日～11月3日
毎週水曜日、土曜日
- 時間 10時～12時、13時～16時

みどりの図書

各センターでは、園芸、緑化、自然などに関する書籍や雑誌類を自由にご覧いただけます。

札幌市都市緑化基金

札幌市都市緑化基金は、市民の皆様から寄附をいただいたお金を積み立て、その果実(利子)で民有地の緑化を進めていこうとするものです。私たちの街札幌を次代の市民に誇れるより緑豊かな魅力ある街にするため、「札幌市都市緑化基金」の積み立てに市民の皆様へのあたたかいご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成28年度札幌市都市緑化基金へご寄附いただきありがとうございました

北海道造園コンサルタント・東洋実業コンソーシアム／橋本 健志／矢部 真／小村 貴博／
吉田 核／加藤 忠／小野 喜世彦／北海道武蔵女子短期大学 大学祭実行委員会／川上 昌明／
小暮 輝久／正栄機工株式会社／関野 邦彦／北海道新聞社 北海道マラソン組織委員会／
株式会社どりーむ／北のふるさとNグループ／「緑の募金」札幌市役所職場募金

※順不同・敬称は省略させていただいております。 ※平成29年3月10日現在

寄附のお申込み方法

専用の申込用紙にご記入の上、当協会へ直接お持ちいただくか、
FAXまたはご郵送での手続きとなります。

詳しくはホームページ <http://www.sapporo-park.or.jp/support/>
または当協会へ直接お問い合わせください。



銀行振込の場合

下記振込先へ寄附金の銀行振込をお願いいたします。
※振込手数料のご負担をお願いいたします。

受取口座名義 公益財団法人札幌市公園緑化協会
カナ サッポロ公園緑化協会
振込先銀行名 北洋銀行 札幌市役所支店
口座種類・番号 普通 0284016



当協会が管理する公園の窓口などには
募金箱を設置しています。緑あふれるまち
づくりのため札幌市都市緑化基金の募金に
ご協力をお願いいたします。

1. 植樹等による民有地緑化事業

(1) 記念樹プレゼント

札幌市民の結婚、出産、新築、入学などの人生の節目のお祝いに際して、自宅の庭などで苗木を育てることを目的に、事前応募による苗木配付を行いました。

- ①配付月日 平成28年5月21日(土)・22日(日)
②配付場所 百合が原公園

配布苗木名	配布本数
ライラック(花色:白色)	89本
ライラック(花色:紫色)	108本
ライラック(花色:ピンク系)	149本
合 計	346本

(2) 緑化ツタ苗補助

家庭及び事業所等の壁面緑化を計画している札幌市民に対して、植込み予定数の半数(最大15本まで)のナツツタの苗を補助し、壁面緑化の推進を図りました。

	春 季	秋 季	合 計
補助件数	8件	16件	24件
補助苗数	38株	91株	129株
緑化延長	83m	189m	272m

2. 緑化推進に関する普及啓発事業

(1) 第28回さっぽろ緑と花のフォトコンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、市内の公園・緑地での花と緑、自然とのふれあいなどをテーマにフォトコンテストを実施し、グランプリ1点、優秀賞6点(各部門3点)、入賞20点(各部門10点)を選考しました。

■応募総数 145名 520点
・四つ切り部門 …… 67名 159点
・サービスサイズ部門 …… 78名 361点

■表彰式 平成28年10月26日(水) 札幌すみれホテル
■入賞作品の展示 期間: 平成29年3月17日(金)～3月22日(水)
場所: 富士フィルムフォトサロン<札幌>

(2) 第50回緑の絵コンクール

緑化意識の高揚と啓発を図るため、札幌市内の小学生・中学生を対象として、緑をテーマとした絵画コンクールを札幌市との共催により実施し、優秀作品47点及び優秀校2校を選考しました。

■応募総数
・小学校 …… 16校 338点
・中学校 …… 21校 285点

■表彰式 平成28年10月22日(土) ホテルノースシティ
■入賞作品の展示 期間: 平成28年10月21日(金)～10月25日(火)
場所: さっぽろ地下街オーロラコーナー

3.都市緑化サポーター養成事業

(1) さっぽろまちづくりガーデニング講座

花や緑を通して地域や社会に貢献できるボランティア、都市緑化のサポーターを養成するため、ガーデニング講座を開講しました。(実習10回・講義10回)

4.緑を通して地域コミュニティの活性化を促す事業

(1) フラワーポットの貸出し

町内会、商店街等の緑化活動に対して、身近な緑の創出と花壇造成の一助となるようフラワーポットを3年間無料で貸出しました。
・貸出数：6団体 191基 ※初年度のみ花苗と培養土を提供

5.緑のまちづくり活動への助成及び支援

(1) さっぽろガーデンシティ活動事業助成

都市緑化の推進や緑化活動によるコミュニティ活性化を図るため、団体などが行う花や緑のまちづくり事業に対して、必要経費の一部を助成する事業募集を行いました。
・助成財源：一般財団法人民間都市開発推進機構(MINTO機構)からの拠出金

(2) さっぽろ花と緑のネットワーク事務局の運営

花と緑のボランティア活動に携わる人や興味を持っている人等の相互交流を図り、活動に役立つ情報を提供するため、「さっぽろ花と緑のネットワーク事務局」を運営し、「さっぽろタウンガーデナー」への登録促進と様々な活動を支援しました。

すくすくみどり No.26 よくみてみよう みぢかなみどり

編集 すくすくみどり編集委員

文・イラスト 松田和加/伊藤志織/高橋美香/細縦聡子/加藤裕子

発行 公益財団法人札幌市公園緑化協会

平成29年 3月 発行



この冊子は札幌市都市緑化基金の運用益をもとに製作しています。